

高 新 Shinsho 翔

AGF鈴鹿を見学(キャリアアップ)

7月25日(火)

2年生23名が、AGF鈴鹿株式会社の工場見学を行った。これは、総合的な学習「キャリアアップ計画」の一環で、自分の進路について考えるための取組。会社に到着後、DVDによる会社案内を視聴し、コーヒーの歴史や、工場内で作られている製品などについて話を聞いた。コーヒー豆には苦味を持つロブスタ種と酸味と甘い香りを持つアラビカ種があり、それらをミックスして製品にしている。今回はミックスする前の単品豆の試飲をさせてもらい、違いを味わった。その後、工場に移動し、インスタントコーヒーが作られるラインを見学した。また、焙煎の工程、レギュラーコーヒーの袋詰めラインを見学した。参加した生徒たちは、熱心に説明に耳を傾けていた。



金沢商の北村教諭招き研修

7月26(水)

石川県立金沢商業高等学校の北村浩之教諭をお招きして校内研修会を開催した。今回の研修会のテーマは生徒による商品開発に関するもので、「コンビニエンスストアとのお弁当の協同開発について」と題して、金沢商業高校における起業家教育の取組について話していただいた。弁当開発を中心にお話いただいたが、洋菓子「金沢望郷歌」がビッグヒット商品となり、倒産しかかった洋菓子店を救ったという話も聞かせていただき、総合学科校としての本校にとってとても参考になる研修会であった。本校でも新宮商工会議所の御指導の下、起業家育成に取り組んでおり、商品開発への取組をとおして1人でも多くの生徒が地元で起業し、地域に貢献する人材となることを願っている。



中学生教育体験学習

8月5日(金)

8月5日(金)新宮・東牟婁地方の12校の中学生計190名が、参加した中学校生徒教育体験学習を午前と午後に分かれて実施した。



総合学科について就職・進学など進路に応じて科目を選択できるシステム(教養・地域文化・建設技術・ビジネス・情報の5系列)の説明や卒業後の進路についてオリエンテーションをおこなった。その後、地域文化・建設技術・商業の体験学習やクラブ活動の様子を映像で紹介し、校内で活動しているクラブを見学した。参加した中学生は本校への理解をより深め、進路を考える参考になったと思われる。

本校で水泳の国体合宿

8月1日(月)~7日(日)

本校で8月1日から8月7日まで、和歌山県水泳夏季強化合宿が行われた。合宿は今回で4年目。9月に山口県で行われる国民体育大会に出場するメンバーを筆頭に、その他の全国大会に参加する約30人と、それ以外の中高生約50人、スタッフが10人の総勢90人が集まった。最終強化練習のため、1日2回のうち、多いときで泳ぐ距離は20kmを超える。それでも選手たちは、目標に向けてチーム全体で練習を頑張っていた。本校から生徒5人、近隣の那智中学校の生徒も1人参加して練習に汗を流した。顧問の脇本教諭は「9月の国体では、日々の練習とこの合宿で鍛えた成果を存分に発揮し、チーム和歌山として誇りを持って戦ってきてもらいたい」と振り返り、「日々の練習において自分に負けてしまった者に、レースで勝利できるはずがない。今できる努力を惜しまず出し切ってもらいたい」と話している。

9月トピックス

7日(水)・・・図書館一般開放日

8日(木)・・・「非行防止教室」1年生

11日(日)・・・全商英語検定

15日(木)・・・「情報モラル講座」1年生

21日(水)・・・図書館一般開放日

25日(日)・・・全商情報処理検定